

1. 名 称：「在宅医療推進フォーラム」
2. 日 時：平成 17 年 11 月 23 日（祝）10：00～16：35（開場時間 9：30）
3. 会 場：全共連ビル本館 4 階大会議室 東京都千代田区平河町 2-7-9 TEL：03-5215-9510
4. 参加人数：340 名（参加費無料）
5. 主 催：財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団
6. 協力団体：NPO 在宅ケアを支える診療所・市民全国ネットワーク、全国在宅医療推進連絡協議会、日本在宅医学会、日本プライマリ・ケア学会、日本ホスピス・在宅ケア研究会
7. 後 援：厚生労働省、全国共済農業協同組合連合会
8. プログラム

時間	LAP	プログラム	備考
I 午前の部			
10:00	20' +α	「在宅医療推進のための会（実践編）」研究発表 【東京班】座長：平原 佐斗司氏（梶原診療所 内科・在宅サポートセンター長）	PPT 使用
	20' +α	【大坂班】座長：藤田 拓司氏（医療法人 拓海会 理事長）	
10:45	90'	4 団体の代表者討論会（各 1 名） テーマ「地域社会を支えるために医師に何が求められているか」 ・NPO 在宅ケアを支える診療所・市民全国ネットワーク（太田 秀樹氏：おやま城北クリニック 院長） ・日本在宅医学会（石垣 泰則氏：城西神経内科クリニック 院長） ・日本プライマリ・ケア学会（鈴木 央 氏：鈴木内科医院 副院長） ・日本ホスピス・在宅ケア研究会（蘆野 吉和氏：十和田市立中央病院 院長） コメンテーター：島崎 謙治氏（国立社会保障・人口問題研究所 政策研究調整官） 司 会：田城 孝雄氏（順天堂大学医学部公衆衛生学講座 講師） 和田 忠志氏（医療法人財団千葉健愛会 理事長）	
12:15	45'	昼食休憩	
II 午後の部			
13:00	15'	在宅医療を推進する 4 団体の共同声明 「地域社会を支えるために医師に何が求められているか」 丸井 英二氏（順天堂大学医学部公衆衛生学教室 教授）	PPT 使用
13:15	30'	基調講演「医療制度改革で目指すもの」 辻 哲夫氏（厚生労働審議官）	
13:45	15'	休憩	
14:00	150'	シンポジウム「介護保険導入後の在宅医療の課題と展望」 シンポジスト：片山 寿 氏（尾道市医師会 会長） 鴨下 重彦 氏（社会保障審議会医療部会 部会長） 京極 高宣 氏（国立社会保障・人口問題研究所 所長） 佐藤 智 氏（日本在宅医学会 会長） 村松 静子 氏（在宅看護研究センター 代表） 山崎 史郎 氏（厚生労働省老健局 総務課長） 司 会：飯野 奈津子氏（日本放送協会 解説委員）	PPT 使用
16:30	5'	閉会の辞：住野 勇（財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団 理事長）	

9. 会場周辺図

